

教科	科目	単位数	学年	集団
英語	英語コミュニケーションⅡ	2	2	スポーツ探究科

使用教科書	副教材等
LANDMARK FIT English Communication Ⅱ (啓林館)	LANDMARK FIT English Communication Ⅱ WORKBOOK (啓林館) Hyper Listening 4th Edition Elementary (桐原書店), 必修英単語LEAP (教研出版)

科目の目標
<p>(1) 聞くこと 日常的・社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。</p> <p>(2) 読むこと 日常的・社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、一定の支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握したり、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 話すこと〔やり取り〕 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく伝え合うやり取りを続けることができるようにする。</p> <p>(4) 話すこと〔発表〕 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく伝えることができるようにする。</p> <p>(5) 書くこと 日常的・社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、聞いたり、読んだりしたことを基に、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。</p>

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	<p>〈聞くこと〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について話された文等聞いて、その内容を捉える技能を身に付けている。</p> <p>〈読むこと〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について書かれた文等を読んで、その内容を捉える技能を身に付けている。</p> <p>〈話すこと〔やり取り〕〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して伝え合う技能を身に付けている。</p> <p>〈話すこと〔発表〕〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して伝える技能を身に付けている。</p> <p>〈書くこと〉 英語の特徴やきまりに関する事項を理解している。コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して書いて伝える技能を身に付けている。</p>
②思考・判断・表現	<p>〈聞くこと〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を聞き取り、話の展開や話し手の意図、概要、要点、詳細を捉えている。</p> <p>〈読むこと〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図、概要、要点、詳細を捉えている。</p> <p>〈話すこと〔やり取り〕〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して詳しく伝え合ったりしている。</p> <p>〈話すこと〔発表〕〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して話して詳しく伝えている。</p> <p>〈書くこと〉 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題などについて、情報や考え、気持ちなどを、論理性に注意して複数段落を用いて詳しく書いて伝えている。</p>
③主体的に学習に取り組む態度	<p>〈聞くこと〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で話されることを聞くようとしている。</p> <p>〈読むこと〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語で書かれたことを読むようとしている。</p> <p>〈話すこと〔やり取り〕〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、話し手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて伝え合おうとしている。</p> <p>〈話すこと〔発表〕〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて話そうとしている。</p> <p>〈書くこと〉 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、読み手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いて書こうとしている。</p>
評価方法	
a. 活動観察 / b. パフォーマンステスト / c. 課題の提出 / d. ペーパーテスト	

学習計画						
月	項目	使用教科書項目	単元や題材などの内容のまとめりと学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	(記号の内容は最終ページ参照) (1) アイウエ (2) ウ (3) ①アイエオ (3) ②場面：アイ 働き：アイウエオ	Lesson for Activities	〈聞くこと〉クラスメイトの「自分の好きなもの」についてのスピーチを聞いて、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	○	○	○
			〈話すこと[やり取り]〉「自分の好きなもの」について、情報や考え、気持ちなどを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	○	○	○
			〈話すこと[発表]〉スピーチを通して、「自分の好きなもの」について情報や考え、気持ちを論理性に注意して詳しく話して伝える。	○	○	○
5	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエオ (3) ②場面：アイ 働き：アイウエオ	Lesson 1 A Swedish Girl's Discoveries in Japan	〈聞くこと〉好きなアニメのジャンルについての対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	○	○	○
			〈読むこと〉海外の視点から見た日本の不思議について書かれた文章を読み、不定詞や動名詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	○	○
			〈話すこと[やり取り]〉描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	○	○	○
			〈話すこと[発表]〉描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。	○	○	○
			〈書くこと〉描かれている漫画の内容について、情報や自分の考えを論理性に注意して文章を書いて伝える。	○	○	○
		中間試験		○	○	
6	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエオ (3) ②場面：アイ 働き：アイウエオ	Lesson 2 A Message from the Emperor Penguins	〈聞くこと〉コウテイペンギンの関心がある点について話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	○	○	○
			〈読むこと〉コウテイペンギンの生態について書かれた文章を読み、現在完了形や助動詞を含む受動態、間接疑問文、現在完了進行形の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	○	○
			〈話すこと[やり取り]〉関心のある動物について、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	○	○	○
			〈話すこと[発表]〉関心のある動物について、情報や自分の考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。	○	○	○
			〈書くこと〉関心のある動物について、情報や自分の考えを論理性に注意して文章を書いて伝える。	○	○	○
7		期末試験		○	○	
9	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエオ (3) ②場面：アイ 働き：アイウエオ	Lesson 3 Tokyo's Seven- minute Miracle	〈聞くこと〉日本の誇れる事について話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	○	○	○
			〈読むこと〉新幹線の清掃員の仕事の様子とその仕事に対する考えについて書かれた文章を読み、分詞の形容詞的用法や形式目的語 it=to 不定詞、形式目的語 it=that節、S + V + O + to 不定詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	○	○
			〈話すこと[やり取り]〉日本の誇れることについて、情報や自分の考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	○	○	○
			〈話すこと[発表]〉日本の誇れることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して、詳しく話して伝える。	○	○	○
			〈書くこと〉日本の誇れることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して文章を書いて伝える。	○	○	○
10	(1) アイウエ (2) アイウ (3) ①アイウエオ (3) ②場面：アイ 働き：アイウエオ	Lesson 4 Seeds for the Future	〈聞くこと〉自分の関心のあることや熱中していることについての対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	○	○	○
			〈読むこと〉タネの保全のための活動と取り組みについて書かれた文章を読み、複合関係代名詞やS + V + O + 現在分詞、完了形の受動態、S + V + O + 過去分詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	○	○
			〈話すこと[やり取り]〉自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	○	○	○
			〈話すこと[発表]〉自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や自分の考えを論理性に注意して、詳しく話して伝える。	○	○	○
			〈書くこと〉自分の関心のあることや熱中していることについて、情報や考えを論理性に注意して文章を書いて伝える。	○	○	○
		中間試験		○	○	

11	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオ (3)②場面：アイ 働き：アイウエオ	Lesson 5 Gaudi and His Messenger	〈聞くこと〉 ガウディと外尾悦郎さんに関して感銘を受けたことについての対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	○	○	○
			〈読むこと〉 ガウディと外尾悦郎さんについて書かれた文章を読み、付帯状況を表す現在分詞の分詞構文や過去分詞の分詞構文、S+V[知覚動詞]+O+過去分詞、付帯状況を表すwithの意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や詳細を把握する。	○	○	○
			〈話すこと [やり取り]〉 自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や考えを詳しく話して伝え合うやり取りを続ける。	○	○	○
			〈話すこと [発表]〉 自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。	○	○	○
			〈書くこと〉 自分が感銘を受けた歴史的建造物について、情報や考えを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。	○	○	○
12		期末試験		○	○	
1	(1)アイウエ (2)アイウ (3)①アイウエオ (3)②場面：アイ 働き：アイウエオ	Lesson6 Edo: A Sustainable Society	〈聞くこと〉 「もったいない」の考えについて話されている対話から必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握する。	○	○	○
			〈読むこと〉 江戸時代の持続可能な社会について書かれた文章を読み、前置詞+関係代名詞やS+V[使役動詞]+O+過去分詞、助動詞+have+過去分詞、完了形の不定詞の意味や構造を理解する。また必要な情報を読み取り、要点や概要を把握する。	○	○	○
2			〈話すこと [やり取り]〉 私たちが無駄にしているものについて、情報や考えを詳しく話して伝えるやり取りを続ける。	○	○	○
			〈話すこと [発表]〉 私たちが無駄にしているものについて、情報や考えを論理性に注意して詳しく話して伝える。	○	○	○
3		学年末試験		○	○	

注：学習指導要領との対照

[知識及び技能]

(1)英語の特徴やさまじりに関する事項

- ア 音声
- イ 句読法
- ウ 語、連語及び慣用表現
- エ 文構造及び文法事項

[思考力・判断力・表現力等]

(2)情報を整理しながら考えを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項

- ア 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に捉えたり、自分自身の考えをまとめたりすること。
- イ 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして、得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。
- ウ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うこと。

(3)言語活動及び言語の働きに関する事項

①言語活動に関する事項

- ア 中学校学習指導要領第2章第9節の第2の2の(3)の①に示す言語活動のうち、「英語コミュニケーション1」の学習内容の定着を図るために必要なもの
- イ 聞くこと
- ウ 読むこと
- エ 話すこと[やり取り]
- オ 話すこと[発表]
- カ 書くこと

②言語の働きに関する事項

- ア 言語の使用場面
 - (7)生徒の暮らしに関わる場面
 - (4)多様な手段を通して情報などを得る場面
 - (7)特有の表現がよく使われる場面
- イ 言語の働き
 - (7)コミュニケーションを円滑にする
 - (4)気持ちを伝える
 - (7)事実・情報を伝える
 - (4)考えや意図を伝える
 - (4)相手の行動を促す